

ウッディ エイジ（木材の研究と普及）1986年総目次

★対談など

- 木質材料需要拡大の飛躍の年に 61. 1
- 一木の家“北国ハウス”をめぐって—
- 木質材料需要拡大の飛躍の年に（続） 61. 2
- 一木の家“北国ハウス”をめぐって—
- より良い住宅をめざして 61. 4
- 性能向上を支える研究から—
- 北国型モデル住宅「木の家」 61. 6
- 基本設計を担当して—
- マツとユーカリとワットルの国 61. 7
- 一南アフリカと中国雲南省—
- 「樹」と「木」ひとすじ 61. 8
- インチ製材について 61. 8
- 富山県木材産業の現況と今後の動向 61. 9
- 静岡県の木材関連工業の現状 61. 10
- 木造建物の構造材としての道産材と輸入材 61. 12

★特 集

キノコ 61. 3

北海道キノコ栽培者の今後進む道
キノコは菌類であり、菌類は植物では無い……という話。そして菌食のすすめ

シイタケ栽培の基本

ムキタケのオガクズ栽培

キノコ培地の調整と詰め込みのポイント

一びん栽培で常に安定した収量を得る

ために—

キノコ菌糸の細胞融合

一バイテク最前線の現場から—

木材の農畜産業への利用 61. 5

畜産と木材の接点

農畜産業はまた木材利用の時代へ

農業用P T型ハウス

防腐処理小径丸太の牧柵

子牛を育てるためのカーフハッチとスー

パーカーフハッチ

- 木材を家畜飼料に利用する
- 木質堆肥
- 食べられる木材—木材の飼料化—
- 木炭
- 「木の家」百年持たせます 61. 9
- 木造住宅を長持ちさせるためには
- 木の秘密
- 木は腐るとどうなるか
- キノコの種類
- 木が湿るわけ
- 住宅の腐朽対策
- 木材の保存対策Q & A
- キノコ 61. 11
- シイタケ・マイタケ・マスタケ談義
- マイタケの秘密
- 一マイタケ菌床栽培法によせて—
- コフキサルノコシカケの栽培
- ノコクズ栽培用シイタケ菌株の選抜

★総 説

- 「木質材料」一主として内装材について— 61. 4
- 第29回寒地建築技術講習会から—
- 木炭の使い道 61. 4
- 学校での木製品の使用 61. 6
- 一木製の机といすを中心として—
- 道内公園施設の現状 61. 6
- 一木製遊具の実態調査から—
- 製材技術の変容をめぐって 61. 7
- ～北海道における製材機能設備の動向にみる～
- その1 製材機械
- 優良広葉樹を考える 61. 8
- 第2回広葉樹研究会から—
- 製材技術の変容をめぐって 61. 8

～北海道における製材機械設備の動向にみる～

その2 帯鋸（おびのこ）

- ・製材技術の変容をめぐって 61. 10

～北海道における製材機械設備の動向にみる～

その3 関連設備

★研究の解説・紹介

- ・小さなログキャビン
—10m²以下で考える—
- ・木材と異種材料の接着
—接着剤を選ぶ—
- ・木材と異種材料の接着
—水性ビニルウレタン接着剤—
- ・企業化待たれる林産試型L V L 61. 2
- ・どこまで進んだか木質系工場副産物の利用 61. 2
- ・フィンガーカッタで木材を削ったときの切削トルク 61. 4
- ・押し出し成型法でパーティクルボードを造る
—蒸気噴射を使って—
- ・腐朽材を顕微鏡で見る 61. 7
- ・ラチス梁の住宅への利用を考える 61. 8
- 「昭和59年度林産試験場開発製品実証試験報告書」から—
- ・再び木製窓を外窓に 61. 10
- その1 木製窓の寸度変化を調べる
- その2 木製窓の外観の変化を調べる
- ・北海道型木造住宅をさぐるために 61. 12
- 最近の「木造軸組工法に関する研究」の動向—

★技術情報

- ・カラマツ・セメントボード生産始まる
- ・乾燥による木材の狂い抑制法
- ・起音波を用いて単板用原木を心出しうる
- ・ログハウスの建築オープン化される
- ・北米の広葉樹乾燥
- ①適切な乾燥方法の模索

★今月のダイジェスト（林産試験場月報の紹介）

- ・主伐に近いトドマツ人工林間伐材からの木材の材質について 61. 1
- ・漂白剤の光変色促進試験は実用上どれくらの使用期間に相当するか 61. 1
- ・フィンガーカッタで木材を削ったときの切削抵抗 61. 1
- ・美深林務署集成材フレームの構造とその強さについて 61. 2
- ・シイタケ栽培にシラカンバを利用する 61. 2
- ・トドマツ水食い材部は乾燥性が悪いのか？ 61. 3
- ・木のえさの価値の決め方 61. 3
- ・丸太を心出しの際に回転させると製材の歩留まりが変化する 61. 3
- ・仕上がり含水率むらの少ないトドマツ板材の経済的高温乾燥条件は？ 61. 4
- ・カラマツ間伐材の材質 61. 4
- ・針葉樹天然林材の材質 61. 5
- ・組立柱を使った壁の強さ 61. 5
- ・水食い材の乾燥性の悪さの原因は 61. 6
- ・カラマツ接着ラチス梁の設計の簡略化 61. 6
- ・どんな樹種が木質飼料になり得るか 61. 6
- ・林産試験場の昭和61年度試験研究業務の概要 61. 7
- ・造林カラマツは高樹齢大径材にした方が使いやすくなる 61. 7
- ・木製断熱窓に要求される性能 61. 7
- ・木材乾燥のオートマチックコントロールシステム 61. 8
- ・ソ連材や未利用国産材は光でどの位変色するか 61. 8
- ・第3の造林樹種アカエゾは使える 61. 9
- ・プラスチック板、金属板、アルカリ無機質板の上につき板を張る 61. 9
- ・建築構造材を簡易太陽熱利用装置で乾燥する…… 61. 10
- ・道南スギ間伐小径材を原料とする木質セメントボードの製造 61. 10

◦樹皮フェノール類の連続抽出装置について	61. 10
◦新しい板材料LVBの開発(1) どのような単板構成がいいか?	61. 11
◦新しい板材料LVBの開発(2) せん断性能がラワン合板より優れ施工性も 良い	61. 11
◦第3の造林樹種アカエゾは使える	61. 12
◦太陽熱利用簡易乾燥装置の上手な利用方法	61. 12
◦ナミダタケの被害を防ぐ土壤処理	61. 12

★技術のおたずねにこたえて

◦白木に見える塗装	61. 1
◦防腐処理剤の安全性	61. 1
◦赤くなるヒラタケ	61. 3
◦タモギタケの換気	61. 3
◦輸入半製品	61. 8
◦シイタケほだ木の越冬方法	61. 11
◦ヒラタケの換気不足	61. 11
◦木材の塩分は	61. 11

★行政の窓

◦「木材と生活」道政モニター800名の意見 から	61. 1
◦森林・林業・木材産業活力回復5カ年計画 について	61. 2
◦「北海道乾燥材普及協議会」発足	61. 3
◦間伐機械化推進対策事業	61. 4
◦北海道木製窓協会の設立	61. 5

◦木製窓に関する道有実用新案(出願中)の 実施契約について	61. 5
◦木材高度利用複合化システム開発事業	61. 6
◦木材資源ヘラブ・コール	61. 7
◦円高の影響と対応をめぐって	61. 8
◦木材産業体质強化緊急対策事業のあらまし	61. 9
◦木材産業体质強化緊急計画の概要	61. 11
◦北海道優良木造住宅に特徴	61. 12

★内外の話題

◦木質ファイバーのバイオフィルターとして の利用途	61. 6
◦木製窓の道有実用新案出願中実施契約につ いて	61. 7
◦「きのこ生産振興」懇談会開かれる	61. 9
◦カラマツ・セメントボードの新たな用途開 発進む	61. 10
◦外材に対抗する	61. 7

★またたび

◦その他	
◦卷頭言 新春を迎えて	61. 1
◦最近の住宅部品の開発動向	61. 2
◦木製サッシを中心に一	
◦林産試験場の試験研究のあらまし	61. 6
◦協会記事	61. 11
◦木材価格の動き	61. 1~12